

令和8年度 思春期サポートプレイス講演会

第1回 令和8年6月20日（土） 午後2時から午後4時30分まで 東京都子供家庭総合センター

「心が敏感になっている子供たちへ、親ができること」

講師：当センター元主任教育相談員 臨床心理士 今村 泰洋 氏

学校に行けない、外に出られない。理由が分からず不安だけが募る――。お子様が学校に行けなくなったのは、心が敏感になって周囲からの刺激や期待に耐えられなくなっているからかもしれません。本講演では、子供の“しんどさ”のサインの受け止め方、子供を責めずに安心を届ける声かけ、見守る期間の過ごし方まで、保護者が明日から試せるヒントを分かりやすくお伝えします。

子供の学校復帰や社会参加に向けて、不登校やひきこもりの状態にある子供の保護者の方を対象に、心理や医療、福祉の専門家による講演会を行います。

参加申し込みは、各回開催日の1か月前から受け付けます。詳細は、講演会チラシまたは東京都教育相談センターの[ホームページ](#)をご確認くださいようお願いいたします。

第2回 令和8年10月24日（土） 午後2時から午後4時30分まで 東京都子供家庭総合センター

「『行きたくない』と打ち明けてくれた子供の心に寄り添うために」

講師：東京都公立学校スクールカウンセラー 公認心理師・臨床心理士 増井 紀子 氏

「学校に行きたくない」――その言葉を打ち明けてくれたとき、親はどのように受け止め、どう関わればよいのでしょうか。その言葉の背景には、言葉にならない不安や葛藤が隠れていることがほとんどです。本講演では、子供が勇気を出して伝えてくれた思いを否定せず、安心につなげる関わり方について、具体的な視点や声かけのヒントを紹介しします。親子双方が少し楽になるためのヒントを共に考える時間です。



[東京都教育相談センターHP](#)

第3回 令和9年1月23日（土） 午後2時から午後4時30分まで 東京都子供家庭総合センター

「その声かけ届いていますか？～思春期の子供との関わり方について～」

講師：クリニックおぐら院長 精神科医 生田 洋子 氏

思春期の子供に声をかけても、返事がそつけない、つい口論になる――。学校に行けなくなると親子のすれ違いが重なり、言葉そのものが届きにくくなることがあります。本講演では、思春期の心の特徴を踏まえ、子供を追い詰めない声かけの工夫、沈黙や拒否の受け止め方、関係を切らさない距離の取り方を具体例で紹介しします。保護者自身が疲れ切らないためにどうすればよいかも一緒に考えます。

会場：第1回・第2回・第3回 東京都新宿区北新宿4丁目6番1号 東京都子供家庭総合センター6階 大研修室

